



ニュース&コラム

ホーム > ニュース&コラム > ニュース&トピックス > アーカイブ > JICA研究所と、スティグリッツ教授主宰のコロンビア大学IPDがTICAD Vに向けたアフリカ開発の今後について議論

JICA研究所と、スティグリッツ教授主宰のコロンビア大学IPDがTICAD Vに向けたアフリカ開発の今後について議論

2012年11月14日

11月13日と14日の2日間にわたり、[米国コロンビア大学](#)にて、TICAD Vに向けた今後のアフリカ開発の在り方について議論することを目的とした、IPD (Initiative for Policy Dialogue: 政策対話イニシアチブ) アフリカ・タスクフォース会合がJICA研究所と共催で開催され、研究所の細野昭雄所長と、島田剛企画課長が冒頭セッションにおいてプレゼンテーションとパネルディスカッションを行いました。



細野JICA研究所所長

この会合には、ノーベル経済学賞受賞者のJoseph Stiglitz氏をはじめ、コーネル大学のRavi Kanbur教授、世界銀行開発報告2013 Martin Rama室長、ジョージワシントン大学のDanny Leipziger教授、[Growth Dialogue](#)チーフエコノミストのShahid Yusuf氏、ACET (African Center for Economic Transformation) チーフエコノミストのYaw Ansu氏、コロンビア大学のAkbar Noman教授、前世銀チーフエコノミストのJustin Lin氏、ニュー・スクールのSakiko Fukuda-Parr教授、ケンブリッジ大学のHa-Joon Chan教授、UNDP人間開発報告書室のMaurice Kugler氏など約20名のエコノミストが参加して行われました。

本会合では、アフリカの産業政策と経済構造転換、成長と雇用、開発金融、持続性・公平性、ポストMDGsなど幅広いテーマで発表と議論が行われました。JICA研究所からの発表者は、タイ、チリ、ブラジル、シンガポールにおける開発経験からアフリカ支援に得られる考察と、エチオピアにおける具体的な援助協力を中心に紹介するとともにアフリカへの開発援助に関する意見交換を行いました。



島田企画課長

JICAからは発表者の他に、加藤宏JICA上級審議役、中澤慶一郎JICA米国事務所所長、敦賀一平リサーチオフィサーが議論に参加し、来年6月に開催予定のTICAD Vへ向け、アフリカ開発の在り方について活発な意見交換がなされるよい機会となりました。今後もIPDとアフリカ開発のテーマで共同研究を進めていく予定です。

【関連記事】

JICA研究所とIPDの共同研究の書籍出版を記念したシンポジウムを国連にて開催

【JICAホームページ関連記事】

[アジアの経験をアフリカにーノーベル経済学賞受賞者スティグリッツ教授との共同研究が書籍化ー](#)



日時	2012年11月13日（火）～ 2012年11月14日（水）
場所	米国、コロンビア大学
関連ファイル	会合アジェンダ 参加者リスト
関連リンク	コロンビア大学IPD ホームページ



開催情報

開催日時	2012年11月13日(火)~2012年11月14日(水)
開催場所	米国、コロンビア大学

[ページを共有する](#)

研究所の最新情報をお届けしています。よろしければ、ご登録ください。

[メールマガジン](#)

[RSS](#)

公式SNS  



[サイトポリシー](#) [プライバシーポリシー](#) [個人情報保護](#) [情報公開](#)



国際協力機構 研究所
〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町10-5
電話番号：03-3269-2911 ファックス：03-3269-2054

公式SNS  